NEWS RELEASE



東商初代会頭
渋沢栄一

【事業案内】キーワード：ブランディング、ブランドリニューアル、新タグライン、ブランドカラー、渋沢栄一

2026 年 11 月 11 日

報道関係者各位

東京商工会議所

創立 150 周年を見据えたブランドリニューアルを実施

東京商工会議所（小林健会頭）は、2028 年 3 月 12 日に迎える創立 150 周年を見据えブランドリニューアルを実施し、タグラインおよびブランドカラーを刷新します。約 150 年の東京商工会議所の歩みを振り返りつつ、次代にあっても事業者の皆さまに選んでいただける商工会議所であり続けることを目的に、リニューアルに取り組むものです。東京商工会議所の新たな一歩を踏み出すべく、初代会頭である渋沢栄一翁の命日である本日 **11 月 11 日に新ビジュアル・アイデンティティ（VI）を公表します。**

新たなブランドの発信を通じて、東京商工会議所をより多くの事業者にご利用いただき、企業の経営支援、政策要望、地域振興に一層注力していくことで、東京および日本経済の発展につなげてまいります。

新ビジュアル・アイデンティティ（VI）について

【新タグライン】

挑む、つながる、未来を創る。

東京商工会議所に集う経営者一人一人の挑戦が、新たなつながりを生み、
そのつながりが未来を創る――。
東京商工会議所のコアバリューである「つながる」力を軸に据えた 3 段のストーリーで表現したタグラインです。

【新ブランドカラー】

藍色
-Tosho Indigo-

初代会頭である渋沢翁の家業・藍玉製造に由来する色彩です。「民の繁栄が、国の繁栄につながる」との渋沢翁の想いを原点に、今後も企業の経営支援、政策要望、地域振興に誠実に取り組んでいく姿勢を表現しています。

金色
-Tosho Gold-

1878 年から歩んできた歴史と、未来を切り拓く会員企業のエネルギーを象徴する色彩です。常に前を向き、果敢に挑戦を続ける企業や経営者が放つ光であり、これからの日本経済を明るく照らす未来への希望を表現しています。

公　　表　　日：2026 年 11 月 11 日
新ブランド展開：2027 年 1 月 1 日より順次

【東京商工会議所について】
東京 23 区に事業所を持つ約 9 万の会員で構成される地域総合経済団体です。日本資本主義の父と呼ばれる渋沢栄一翁が、商工業者の世論を形成することを目的に、明治 11 年（1878 年）に創立しました。「民の繁栄が、国の繁栄につながる」という渋沢翁の想いを受け継ぎ、東京商工会議所は、経営支援、政策要望、地域振興の 3 つを柱として活動しています。

【本件に関する問合せ先】
東京商工会議所　広報部　見える化推進担当（小御門・秋葉・石井）
電話:03-3283-7961　E-mail:event@tokyo-cci.or.jp